

アムラー世代の女性 300 人が選ぶ！**2017 年 印象に残った出来事 1 位「安室奈美恵さん突然の引退表明」(社会関連)****2018 年 武器になる資格 1 位は「ファイナンシャルプランナー (FP)」**

2017 年もあと数週間となりました。世界では、トランプ米大統領の就任、北朝鮮による度重なるミサイル発射、世界各地で起こるテロ事件など、国際関係の緊張が高まる出来事が多くあった 1 年でした。国内に目を向けると、議員による相次ぐ不適切な言動や政権交代を賭けて繰り広げられた衆議院選挙など、政治の動向に注目が集まりました。そんな中、今年特に日本中の注目を集めた大きな話題に「歌手・安室奈美恵さんの引退表明」が挙げられます。

90 年代には安室奈美恵さんのファッションを真似した“アムラー”が社会現象となりました。あれから 20 年の月日が流れましたが、年齢を重ねても変わらぬ女性らしさや逆境を乗り越える強い精神力など、安室奈美恵さんの姿に憧れ、影響を受けた女性は多いのではないのでしょうか。

そこで今回、通信教育を手掛ける株式会社ユーキャン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：品川泰一）は、安室奈美恵さんと同じ時期に青春時代を過ごし、現在は仕事、結婚、子育て、介護などのライフステージにおいて転換期を迎える 30～44 歳（アムラー世代）の女性 313 名を対象に、今年一年の出来事を振り返りつつ、2018 年のトレンド予測と資格取得や働き方に関する意識調査を実施いたしました。

アムラー世代の女性 300 人が選んだ！2018 年に「武器になる資格」は？特設サイト URL : <http://www.u-can.co.jp/2018shikaku>**調査結果トピックス****【1】2017 年、印象に残った出来事 1 位「安室奈美恵さん突然の引退表明」(社会関連)、
「トランプ米大統領が就任、“米国第一主義”を宣言」(政治・経済関連)**

●2017 年 印象に残った出来事：

社会関連 1 位「安室奈美恵さん突然の引退表明」(72.8%)、2 位「フィギュアスケート浅田真央選手引退」(45.4%)。

政治・経済関連 1 位「トランプ米大統領が就任、“米国第一主義”を宣言」(58.8%)、2 位「金正男氏、マレーシア国際空港にて暗殺」(50.2%)。

【2】2018 年、気になる話題 1 位「安室奈美恵さんラストツアー終了&引退」

●2018 年 気になる話題 1 位「安室奈美恵さんラストツアー終了&引退」(51.8%)。

【3】アムラー世代が選ぶ 2018 年 武器になる資格 1 位「ファイナンシャルプランナー (FP)」

●2018 年 武器になる資格 1 位は「ファイナンシャルプランナー (FP)」(34.5%)。

●アムラー世代の女性の約 7 割が「資格取得・スキルアップに興味がある」「今後新たに資格を取得したい」と回答

【4】徹底調査！アムラーのパーソナリティに迫る！一元アムラーはスキルアップに意欲的！

●～性格編～ 元アムラーの女性は、内面・外見ともに自分磨きを怠らず、ポジティブな人が多い傾向に。

●～働き方への意識編～ 約 7 割の元アムラーの女性が「仕事にやりがいを感じる」「働くことが好き」と回答。

●～スキルアップ意向編～ 元アムラーの女性はスキルアップへの意欲的であり、仕事に役立て自身の教養を深めるために資格を取得。

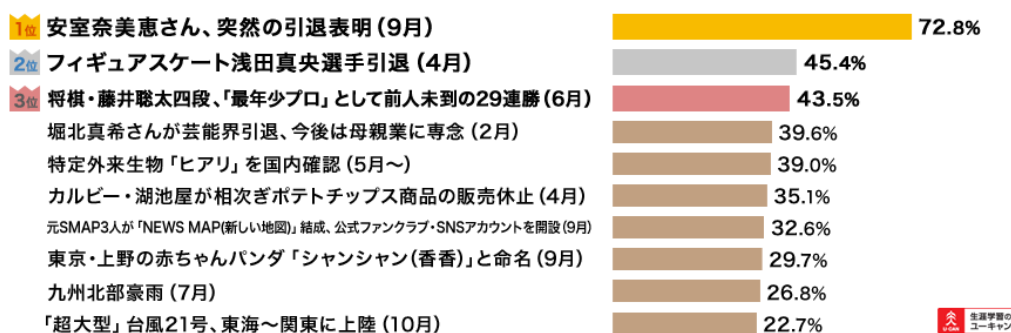
【トピックス1】

2017 年、印象に残った出来事 1 位「安室奈美恵さん突然の引退表明」(社会関連)

「トランプ米大統領就任、“米国第一主義”を宣言」(政治・経済関連)

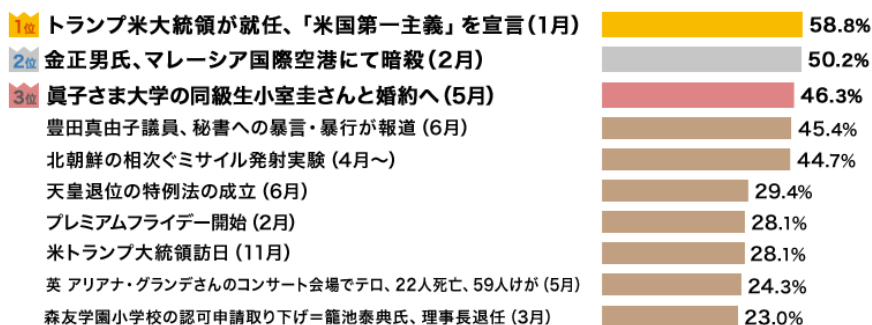
調査対象者全員に 2017 年の印象に残った出来事を聞いたところ、社会・スポーツ・エンタメ・自然/科学技術関連では、「安室奈美恵さん突然の引退表明」(72.8%) がダントツの 1 位を獲得。続いて、2 位「フィギュアスケート浅田真央選手引退」(45.4%)、3 位「将棋・藤井聡太四段、“最年少プロ”として前人未到の 29 連勝」(43.5%) という結果になりました。回答者の 7 割以上が今年最大の出来事として「安室奈美恵さんの引退表明」を選択しており、安室奈美恵さんの人気や社会に与える影響力の大きさを感ずることができます。また、同じ引退の話題として、世界の第一線で活躍し多くの人に感動を与えた、フィギュアスケートの浅田真央選手も注目を集めました。

2017年に起こった出来事のうち印象に残っているもの(社会・スポーツ・エンタメ・自然/科学技術関連)



政治・経済関連で印象に残った出来事は、1 位「トランプ米大統領が就任、“米国第一主義”を宣言」(58.8%)、2 位「金正男氏、マレーシア国際空港にて暗殺」(50.2%)、3 位「眞子さま 大学の同級生小室圭さんと婚約へ」(46.3%) という結果になりました。回答者の過半数が「トランプ米大統領就任」を選択しており、さらに 28.1% の人が 11 月初旬に行われた「米トランプ大統領訪日」を選んでいことから、緊張が高まる国際情勢における日米関係に多くの人が関心を寄せていることが伺えます。

2017年に起こった出来事のうち印象に残っているもの(政治・経済関連)



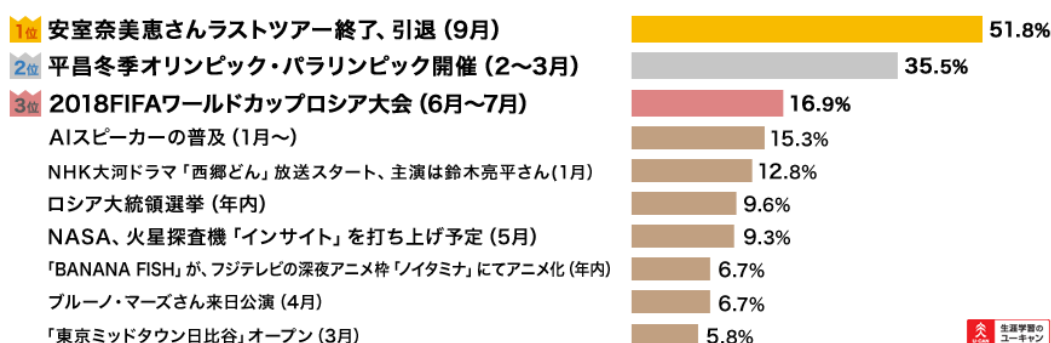
【トピックス2】

2018 年、気になる話題 1 位「安室奈美恵さんラストツアー終了&引退」

次に、2018 年に話題になりそうなことを聞いたところ、過半数の 51.8%の人が 2018 年 9 月に予定されている「安室奈美恵さんラストツアー終了&引退」を選び、2 位「平昌冬季オリンピック・パラリンピック開催」(35.5%)、3 位「2018FIFA ワールドカップロシア大会」(16.9%) を大きく引き離す結果になりました。

突然の引退表明を行った安室奈美恵さんが芸能生活の最後の 1 年をどのように締めくくるのか、2017 年、2018 年ともに安室奈美恵さんの話題が圧倒的な注目を集めています。その他、平昌冬季オリンピック・パラリンピックや FIFA ワールドカップロシア大会など世界的なスポーツの大会が上位にランクインしており、2018 年は文化、スポーツ面ともに話題豊富な 1 年となりそうです。

2018年気になる話題



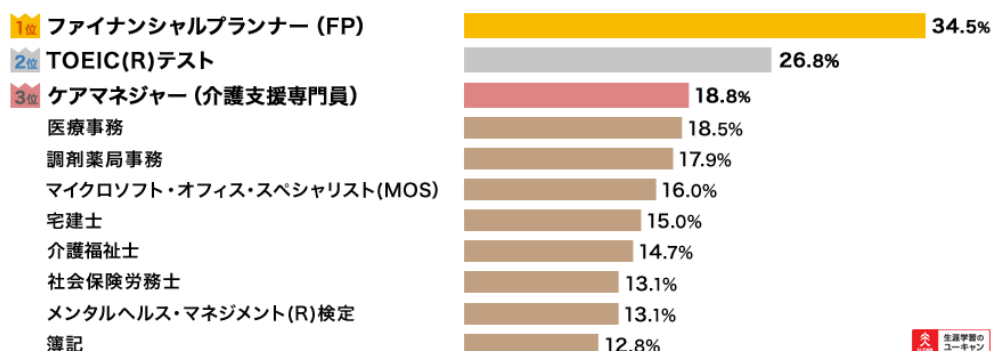
【トピックス3】

アムラー世代の女性が選ぶ、2018 年 武器になりそうな資格 1 位は「ファイナンシャルプランナー (FP)」 アムラー世代の女性の約 7 割が「資格取得・スキルアップに興味がある」と回答

2018 年に武器になりそうな資格を聞いたところ、1 位「ファイナンシャルプランナー (FP)」(34.5%)、2 位「TOEIC(R)テスト」(26.8%)、3 位「ケアマネジャー (介護支援専門員)」(18.8%) と続きました。

今年は、副業の容認や残業ゼロに向けた取り組みなど、政府によって大幅な「働き方改革」が進められた年でした。終身雇用も少なくなり、働き方の自由度が増す一方で、お金を稼ぐことや生計に対する個々の責任も大きくなったと感じる人が増えた結果、ファイナンシャルプランナー(FP)を武器になる資格に選ぶ方が多かったのではないかと考えられます。

アムラー世代の女性が選ぶ 2018年武器になる資格



また、資格取得に対する意識を調査したところ、資格取得や自身のスキルアップに対して 66.5%が「興味がある（とてもある 23.0%、少しある 43.5%）」と回答しました。さらに、「今後新たな資格を取得したいですか？」という設問に対しても 68.1%が「取得したい（とても取得したい 20.8%、どちらかという取得したい 47.3%）」と回答しており、アムラー世代の女性は資格取得やスキルアップに対して、とても意欲的であることがわかりました。

【トピックス 4】

徹底調査！アムラーのパーソナリティに迫る！—元アムラーはスキルアップに意欲的！

本調査では、2017 年印象に残った出来事でダントツの 1 位となった「安室奈美恵さん引退表明」の話題に関連し、元アムラーの女性たちのパーソナリティについて調査を行いました。

下記 4 問の設問において、ひとつ以上「はい」と回答した人を“元アムラー”であると定義しました。この定義によると、313 名のうち 137 名が“元アムラー”であることがわかりました。

【あなたは元アムラー？NOT アムラー？】

Q1：あなたは安室奈美恵さんのファッションを真似してミニスカートを履いたことがある。（95 名/313 名）

Q2：あなたは安室奈美恵さんのファッションを真似して厚底の靴を履いたことがある。（110 名/313 名）

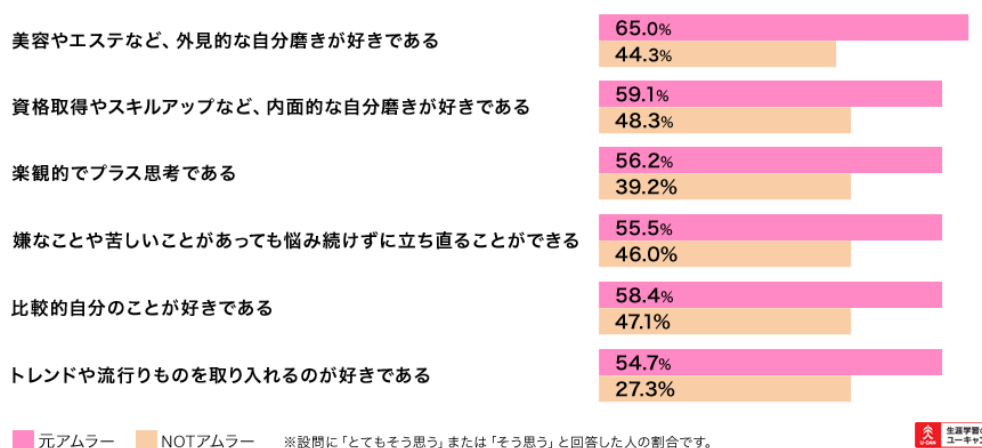
Q3：あなたは安室奈美恵さんのファッションを真似して眉毛を細くしたことがある。（95 名/313 名）

Q4：あなたは安室奈美恵さんのファッションを真似して茶髪にしたことがある。（84 名/313 名）

～性格編～

自身の性格について聞いたところ、「資格取得やスキルアップなど、内面的な自分磨きが好きである」「美容やエステなど、外見的な自分磨きが好きである」に対して、元アムラーの方がそれぞれ 10.8 ポイント、20.7 ポイント高く、内面・外見ともに自分磨きに励む元アムラー女性の姿が伺えました。また、「楽観的でプラス思考である」に対しては、「そう思う」が 17.0 ポイント高く、「嫌なことや苦しいことがあっても悩み続けずに立ち直ることができる」は元アムラーの方が 9.5 ポイント高い結果に。元アムラーはポジティブで強い精神力を持った人が多いことがわかりました。

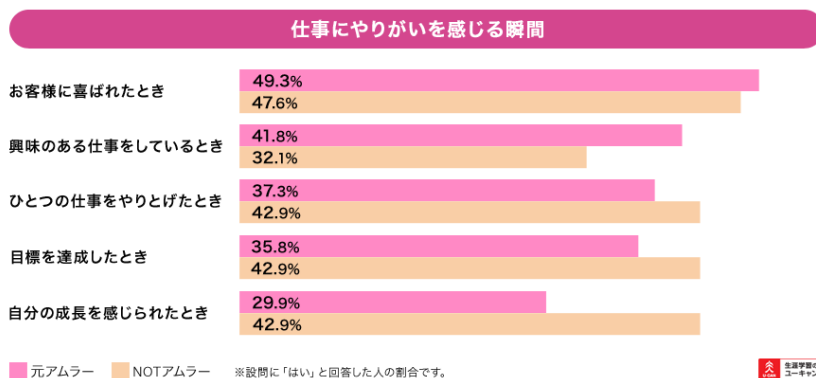
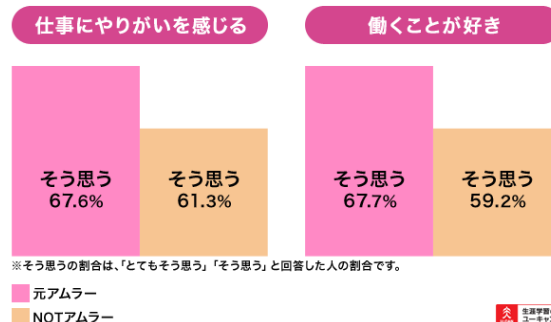
「比較的自分のことが好きである」に対して、「そう思う」と答えた人の割合が 11.3 ポイント高く、「トレンドや流行りのものを取り入れるのが好きである」に対しても、元アムラーの方が 27.4 ポイントも高いという結果に。元アムラーの方が、比較的自分に自信を持っていてトレンドに敏感な人が多いと言えます。



～働き方への意識編～

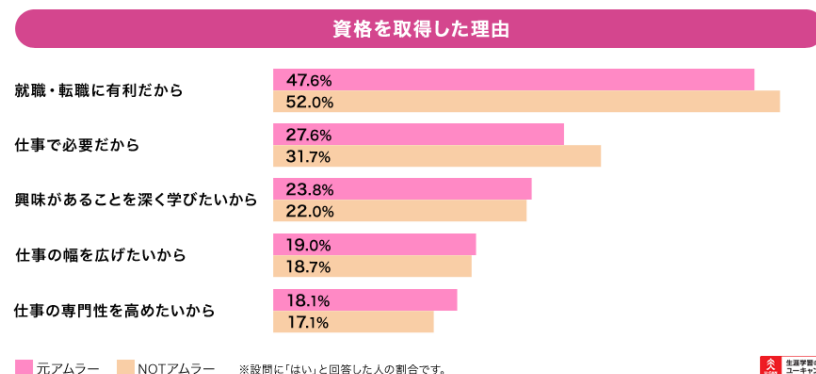
元アムラーに該当した女性たちに働き方や仕事について聞いたところ、「あなたは現在の仕事にやりがいを感じますか？」という設問に対して、67.6%の元アムラーが「やりがいを感じる（とてもやりがいを感じる 23.2%、どちらかといえばやりがいを感じる 44.4%）」と回答。また、「あなたは働くことが好きですか？」という設問に対しては、67.7%の元アムラーが「好きである（とても好き 26.3%、どちらかといえば好き 41.4%）」と回答しており、8.5 ポイント高い結果となりました。この結果から、元アムラーの女性がやりがいを感じながら楽しく仕事に励んでいる様子が伺えます。

さらに、元アムラーに仕事でやりがいを感じる瞬間を聞いたところ、「お客様に喜ばれたとき（49.3%）」が最も多く、「興味のある仕事をしているとき（41.8%）」、「ひとつの仕事をやりとげたとき（37.3%）」、「目標を達成したとき（35.8%）」と続きました。



～スキルアップ意向編～

元アムラーに該当した女性たちにスキルアップへの意向について聞いたところ 73.0%が資格取得やスキルアップに対して「興味がある（とてもある 29.2%、少しある 43.8%）」と回答しており、NOTアムラーの61.4%（とてもある 18.2%、少しある 43.2%）に対し、元アムラーが 11.6 ポイント高い結果となりました。資格取得の理由を聞くと、「就職・転職に有利だから」（47.6%）が圧倒的に多く、「仕事で必要だから」（27.6%）、「興味があることを深く学びたいから」（23.8%）と続きました。「興味があることを深く学びたいから」という回答が NOT アムラーよりも多く、元アムラーが仕事以外の目的でも自身の教養や知識を深めるためにスキルアップに励む姿が伺えます。



また、2018 年に実際に取ってみたいと思う資格を聞くと、「調剤薬局事務」や「ファイナンシャルプランナー（FP）」が上位にランクインするとともに、元アムラーの回答では「整理収納アドバイザー」が 2 位、「インテリアコーディネーター」が 5 位に入っており、仕事だけではなく、家庭や日常生活で役立つ資格への興味関心も高いことがわかりました。

2018年に取りたい資格ランキング

元アムラー

- 1位 調剤薬局事務(19.7%)
- 2位 FP、整理収納アドバイザー(19.0%)
- 3位 医療事務(16.1%)
- 4位 TOEIC(R)(11.7%)
- 5位 社会保険労務士、インテリアコーディネーター(10.9%)

NOTアムラー

- 1位 FP(15.3%)
- 2位 TOEIC(R)(11.4%)
- 3位 医療事務(9.7%)
- 4位 調剤薬局事務、簿記(9.1%)
- 5位 食生活アドバイザー(R)(6.2%)



今回の調査で、アムラー世代の女性たちは、とてもポジティブで、仕事にもやりがいを感じながら熱心に励んでいることがわかりました。資格取得やスキルアップにおいても意欲的であり、常に自分磨きを続ける高い向上心を持っている姿を伺うことができました。

ユーキャンは今後も、そんな輝く女性を応援していきます。

■アムラー世代の女性 300 人が選んだ！2018 年に「武器になる資格」は？

特設サイトでは、本調査の結果に加え、元アムラーの生態について、さらに詳しく解説しています！

特設サイト URL：<http://www.u-can.co.jp/2018shikaku>



■調査概要

調査名：2018 年のトレンド予測と資格取得・働き方に関する意識調査

調査対象：30～44 歳の女性 313 名

実施期間：2017 年 11 月 8 日～11 月 13 日

実施方法：インターネット調査

対象地域：全国

■会社概要

会社名：株式会社ユーキャン

本社：東京都新宿区高田馬場 4-2-38

代表者 代表取締役社長：品川泰一

設立：1954年6月

資本金：9,000万円

事業内容：資格、趣味、実用の通信教育講座の開講

DVD、CD、書籍などの通信販売

Web サイト URL：<http://www.u-can.co.jp/>

※本リリースに記載されている会社名・製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。